

総合病院精神科に関する基礎調査・回答用紙（2016年）

平成28年6月時点でのデータをご記入ください。（注）一部データの条件が違う箇所があります
設問1、2については、事務担当の方に記載をお願いいたします。

1. 病院の概要

1	病院名	()
2	全病床数	() 床
3	医師数	(常勤) 人
4	救命救急センター設置	1.あり 2.なし
5	救急医療体勢	1.1次救急のみ 2.2次救急まで 3.3次救急まで 4.なし
6	日本医療評価機構の病院機能評価	1.認定 2.留保 3.未受審
7	リエゾンチームの配置	1.あり 2.なし 加算 (1.あり、2.なし)
8	がん診療連携拠点病院	1.指定されている 2.指定されていない
9	「8」で指定されている場合	1.都道府県がん診療連携拠点病院 2.地域がん診療連携拠点病院
10	緩和ケアチーム	1.あり 2.なし 加算 (1.あり、2.なし)
11	緩和ケア病棟	1.あり 2.なし
12	認知症疾患医療センター	1.あり 2.なし
13	認知症ケアチームの配置	1.あり 2.なし 加算 (1.あり、2.なし)
14	DPC 対象病院	1.認定されている 2.認定されていない
15	地域医療支援病院	1.承認されている 2.承認されていない
16	災害拠点病院	1.指定されている 2.指定されていない
17 から 22 は平成27年度のデータをご記入ください		
17	精神科のべ初診患者数	() 人
18	一日平均外来患者数	(一般科) 人、精神科 () 人
19	平均一人一日外来収入	(一般科) 円、精神科 () 円
20	精神科のべ新入院患者数	() 人
21	平均在院日数	(一般病床) 日、精神病床 () 日
22	平均一人一日入院収入	(一般科) 円、精神科 () 円

2. 新医師臨床研修関連

23	臨床研修病院指定	1.あり 2.なし
24	「23」でありの場合	1.管理型 2.独立型 3.協力病院 ※複数回答可
25	平成28年度採用初期臨床研修医数	(募集人数) 人のうち、採用 () 人
26	①研修医の増減	1.前年度に比べ増加 2.前年度に比べ減少 3.変化なし
27	「26」で増減がある場合	(変化した数±) 人
28	②主な研修協力病院	1.単科精神科病院 2.有床総合病院精神科 3.なし
29	③精神科での研修	1.プログラムとして必修 2.研修医の希望で選択
30	平成28年度採用後期臨床研修医数	(病院全体) 人のうち、精神科 () 人

設問3～7については、事務担当の方と精神科医とでご検討いただいたうえで、記載をお願いいたします。それが困難な場合には、わかる範囲で結構ですので、事務担当の方に記載をお願いいたします。

3. 精神科関連事項

31	精神科の診療	1.行なっている 2.行っていない
32	「31」で行なっている場合の診療形態	1.外来・入院 2.リエゾン活動 3.地域の精神保健活動※複数回答可
33	「32」の保健活動の内容	1.保健所嘱託医 2.措置診察 3.医療観察法通院処遇 4.産業医 5.高齢者または障害者施設嘱託医
34	届出精神病床数	() 床) (実働病床数 () 床)
35	病棟数	(開放病棟 () 棟 () 床、閉鎖病棟 () 棟 () 床)
36	措置病床(指定病床)	() 床)
37	隔離室	() 床)
38	個室	() 床)
39	一般病棟内の精神科運用可能病床	() 床)
40	精神病床の増減	1.前年度に比べ増加 2.前年度に比べ減少 3.変化なし
41	「40」で増減がある場合	(変化した数± () 床)
42	精神病棟入院料	<i>精神病棟入院基本料</i> 1.「7対1」 2.「10対1」 3.「13対1」 4.「15対1」 5.「18対1」 <i>特定入院料</i> 1.精神科急性期治療病棟入院料 2.精神科救急入院料 3.精神科救急・合併症入院料 4.児童・思春期精神科入院医療管理料 5.精神療養病棟入院料 6.認知症治療病棟入院料
43	「42」について今後取得したい入院料とその理由をお書き下さい	

専門医・認定医数

44	日本総合病院精神医学会専門医	() 人)
45	日本精神神経学会専門医	() 人)
46	日本てんかん学会専門医	() 人)
47	日本老年精神医学会専門医	() 人)
48	日本老年医学会専門医	() 人)
49	日本児童青年精神医学会	() 人)
50	日本臨床精神神経薬理学会認定医	() 人)
51	日本心身医学会専門医	() 人)
52	その他1 ()	() 人)
	その他2 ()	() 人)
	その他3 ()	() 人)

精神科専門職

53	精神科医師数	(常勤	人、非常勤[常勤換算]	人)
54	精神保健指定医数	(常勤	人、非常勤[常勤換算]	人)
55	精神科医の増減	1.前年度に比べ増加	2.前年度に比べ減少	3.変化なし
56	「55」で増減がある場合	(変化した数±	人)	
57	看護師数	(常勤	人、非常勤[常勤換算]	人)
58	精神科専門看護師数 (精神看護専門看護師・精神科認定看護師)	(常勤	人)	
59	認知症専門看護師数	(常勤	人)	
60	精神保健福祉士	(常勤	人、非常勤[常勤換算]	人)
61	臨床心理技術者	(常勤	人、非常勤[常勤換算]	人)
62	精神科作業療法士	(常勤	人、非常勤[常勤換算]	人)

4. 精神科病棟関連

63 から 68 は平成 27 年度のデータをご記入ください

63	緊急措置入院患者数	(人)	
64	措置入院患者数	(人)	
65	救急車による来院後入院患者数	(人)	
66	年間退院患者数	(人)	
67	3ヶ月以内の退院者数	(人)	
68	再入院件数	(人)	自院退院後3ヶ月以内の再入院件数

5. 精神科救急関連

69 から 72 は平成 27 年度のデータをご記入ください

69	精神科救急	1.24 時間 365 日対応	2.輪番時のみ	3.対応していない
70	「69」で対応している場合	1.当直制	2.オンコール制	3.その他
71	都道府県精神科救急医療体制	1.参加	2.不参加	
72	「71」で参加の場合の参加形態	1.常時対応施設	2.身体合併症対応施設	3.病院群輪番施設 4.外来対応施設

6. 精神科外来関連

73,74 は平成 27 年度のデータをご記入ください

73	医療施設からの紹介患者数	(人)	
74	逆紹介患者数	(人)	

7. リエゾンサービス

75 から 77 は平成 27 年度 1 年間または 28 年 6 月 1 ヶ月間のデータをご記入下さい

75	リエゾン症例数(ケース数)	(人) / 月 ・ 年	(いずれかに○)
76	リエゾン診療回数(ビジット数)	(回) / 月 ・ 年	(いずれかに○)
77	平均的な1週あたりのリエゾン診療回数	(回)	

8. 身体合併症関連

81 は平成 27 年度のデータをご記入ください

78	身体疾患合併症例の治療	1.可能な限り受け入れる 2.症例を選んで対応 3.受け入れ困難 4.その他 ()
79	身体合併症に対する都道府県のシステム	1.あり 2.なし
80	システムへの関与	1.参加 2.不参加
81	他院からの身体合併症受入件数	() 人

9. 専門的な治療プログラム

	専門外来	専門病棟 (治療ユニットも含む)
82	児童・思春期の精神症状	1.あり 2.なし
83	アルコール依存症	1.あり 2.なし
84	認知症	1.あり 2.なし
85	身体合併症	1.あり 2.なし
86	緩和ケア	1.あり 2.なし
87	その他 1 ()	1.あり 2.なし
88	その他 2 ()	1.あり 2.なし
89	その他 3 ()	1.あり 2.なし
90	m-ECT	1.実施 2.未実施
91	クロザピン治療	1.実施 2.未実施
92	職場復帰支援 (リワーク) プログラム	1.実施 2.未実施

10. 精神科に関する特記事項

過去 2 年間で、精神科の診療体制に関する変更があれば、その時期と概要をお書きください

(例：平成 28 年 4 月、医師派遣が困難となり、精神科の外来診療を休止)

貴院の現状、総合病院精神科に関するご意見など、ご自由にお書きください

11. 連絡先など

施設名	部署・役職
事務担当者氏名	電話 ()
記入日 平成 29 年 月 日	精神科部課長に回答内容を確認していただきサインをお願いいたします 署名

調査にご協力をいただき、ありがとうございます。

お手数ですが、同封の返信用封筒にて **平成 29 年 2 月 27 日 (金) まで** に返信をお願い致します。